

業績アップ情報を限定配信!!

無断での転載は
お断り申し上げます。

データ COMPASS

2018/5/9
第19号

GLOBAL Amusement

グローバルアミューズメント株式会社
〒141-0031東京都品川区西五反田2-25-2飯嶋ビル7F TEL 0120-519-113
FAX 03-6417-3685

～このニューギンの取り組みは、“正しい”と思うよ!!～

スペック分析: CR真・花の慶次2 漆黒の衝撃

グローバルアミューズメント株式会社
代表取締役 青山 真将樹



Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。
企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。
2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の
「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして突出した
存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に特化した、
コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。
現在、ホール&メーカーの双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。

皆様、こんにちは。GA社 代表取締役 青山真将樹です。
本日も注目機種 of スペック分析記事をご提供いたします。本日の機種は「CR真・花の慶次2 漆黒の衝撃」です。このタイプのバージョンアップはプレイヤー、ホールの双方にとって大正解だと考えます。ぜひ本日の記事を参考にしてください。

成功機種→半年～9カ月でのバージョンアップを パチンコ業界はもっとやるべき!!

- 以下が「CR真・花の慶次2 漆黒の衝撃」の注目ポイントです。
- ① 成功機種を9カ月程度でスペックアップするバージョンアップ。
この“成功機種を更にテコ入れ”はもっと業界全体で取り組むべき!!
 - ② 特図2 ALL 2400発 + a の一撃性。確変TY 約6300発 (GA試算)
で“真・花慶2”と一線を画し、「2400発固定島の有力候補」。
 - ③ 「インパクト大の黒枠 + イメチェンした盤面」を30万前後で
購入できるハイコストパフォーマンス。

■簡易スペック分析 「CR真・花の慶次2 漆黒の衝撃」VS「CR 真・花の慶次2」

カテゴリ	CR真・花の慶次2 漆黒の衝撃			CR真・花の慶次2		
	転落ループ			転落ループ		
大当たり確率(通常時)	319.7			319.7		
高確率	145.3			145.3		
突入率	55			70		
突入率(時短込)	67.1			78.1		
確変継続率	65.0			65.0		
確変継続率(時短込)	70.0			70.0		
特図1時短	100			100		
特図2時短	※変動タイプ			※変動タイプ		
平均連チャン回数(時短無)	2.86			2.86		
平均連チャン回数(時短込)	3.33			3.33		
	振分	T1Y	合成出玉	振分	T1Y	合成出玉
特図1確変振分け1	55	876	876.0	10	1968	281.1
特図1確変振分け2			0.0	60	738	632.6
特図1確変振分け3	※アタッカー横一般入賞 ラウンドあたり平均3個入賞			※アタッカー横一般入賞 ラウンドあたり平均3個入賞		
特図1通常振分け1	45	876	876.0	30	738	738.0
特図2確変振分け1	100	2336	2,336.0	100	1968	1,968.0
確変平均出玉 (時短引き戻し込み)	6,327			5,506		
確変時最大出玉	6,327			6,560		
出玉バラつき値	0			1,054		
確変当たり5+通常出玉数	10,220			8,786		
	初回通常当後 スタート回数	引き戻し率		初回通常当後 スタート回数	引き戻し率	
初回通常当たり後引き戻し率	152.6	38.0%		144.3	36.4%	

※引き戻し率は千円スタート15回で試算。
※簡易スペック分析は弊社の独自試算です。メーカー公表値と異なる場合がございます。ご了承ください。

■2018年後半以降にトレンドとなる 「2400発 固定島コーナー」の有力候補だと思います。

本機の確変TYは、特図2 ALL 2400発 + a (1R当たり一般入賞3個) 計算で約6300個。真・花慶2(同5500個)と比較して、一撃性では約15%の向上。且つ、特図1・特図2ともに“振分けが1つ”で出玉バラつき値が0で非常に高い出玉安定感を保持していると考えます。2018年後半戦のパチンコ部門は、新規則時代に向けた「2400発固定島コーナー作り」がトレンドになると考えますが、固定島機種の要件は「固定ファンがいる」・「新規則機と一線を画す一撃性」の2点だと考えます。

上記2点で本機は“バッチリ合格点”といえ、ニューギンがリユースを活用し、このタイミングでスペック + 枠・盤面のバージョンアップに取り組む戦略は、「凄く良い」と思います。パチンコ業界はフルモデルチェンジをし過ぎの感がありますので、成功機種こそ「半年～9カ月後のバージョンアップ」を増やして欲しいと考えています。ぜひ参考にしてください。本日も最後までお読み頂きありがとうございました。

5月機械評価勉強会日程: 5月16日(水)福岡・17日(木)大阪・18日(金)東京で開催します!!